

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日  
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル  
 株式会社 ルネサス テクノロジ  
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>  
 E-mail: [csc@renesas.com](mailto:csc@renesas.com)

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-16C-A179A/J	Rev.	第1版
題名	M16C/65、M16C/64A、M16C/64 グループ フラッシュメモリ スローリードモードの注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	M16C/65、M16C/64A、M16C/64 グループ	対象ロット等	関連資料	本文に記載	

## 1. 注意事項

スローリードモード（FMR2 レジスタの FMR22 ビットが“1”で FMR23 ビットが“0”）の場合、下のハードウェアマニュアルでは、「 $f(\text{BCLK}) \leq 5\text{MHz}$  で使用してください。」としています。

しかし、この条件ではフラッシュメモリが正しく読めない場合があります、このため、フラッシュメモリ上のプログラムが正しく動作しない場合があります。

M16C/64 グループハードウェアマニュアル Rev.1.05

M16C/64A グループハードウェアマニュアル Rev.1.01

M16C/65 グループハードウェアマニュアル Rev.1.00

## 2. 対策

スローリードモードは次の条件で使用してください。

CPU クロックのクロック源が、PLL クロック、メインクロック、または 40MHz オンチップオシレータクロックの場合は、 $f(\text{BCLK}) \leq 5\text{MHz}$  にし、かつ、PM1 レジスタの PM17 ビットを“1” (1 ウェイト) にしてください。

なお、CPU クロックのクロック源が、125kHz 低速オンチップオシレータクロック、またはサブクロックの場合は、ウェイトを挿入する必要はありません。

以上